

## やり切った文化祭



マスクやフェイスガードで対策しました



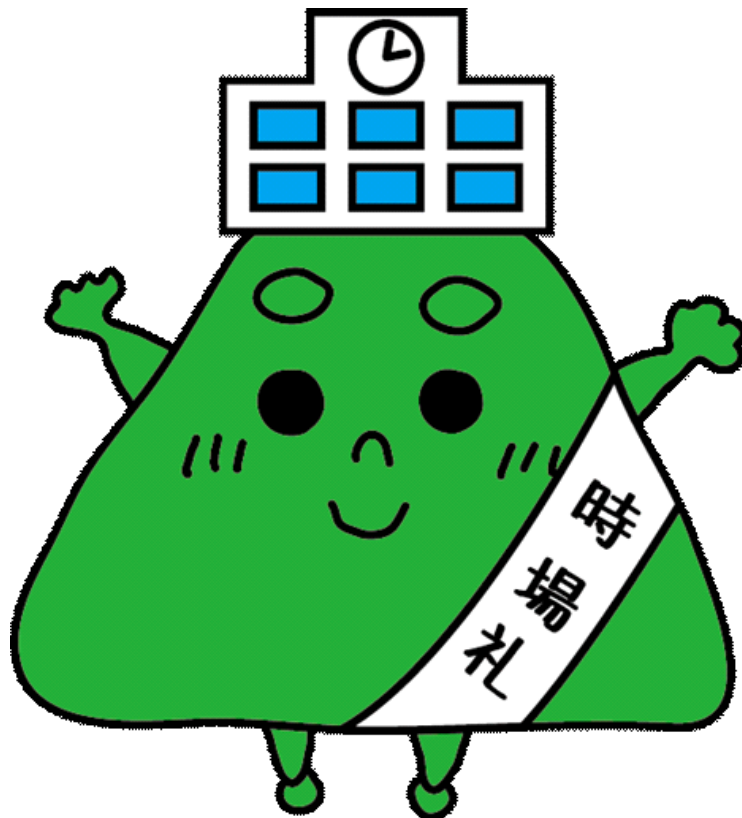
今年の文化祭のテーマは「命」今年には特に命について考えることが多かったのではないのでしょうか。新型コロナウイルス感染防止のため保護者の参加も生徒1名につき保護者1名、自分の子供の学年以外の舞台発表は観覧を遠慮してもらっての開催でした。展示会場も例年では体育館でしたが、今年は学校のいたるところに展示をしました。逆に階段を使ったアート作品やスタンドグラスなど今までにない作品を展示することができました。展示の一部はしばらくそのままにしてあります。是非学校に立ち寄って鑑賞していただきたいです。なお、学校に来校される場合は、マスク着用、アルコール消毒への御協力等の徹底をお願いいたします。



音楽コースの演奏ではかつての吹奏楽部のOBメンバーも演奏に参加してくださいました。



## 寄付金のお願い



文化祭で発表された開間中学校のマスコットキャラクター

### きばと君

50周年記念事業でもたびたび登場します  
10月から地域で開間中学校50周年記念事業の寄付金をいただいております。この50周年記念事業は開間中に生徒が所属している御家庭はもちろん、地域のみなさんにも盛り上げていただきたいと考えております。年内の寄付金は12月28日(月)の正午をもって締め切らせていただきます。12月の地域の集落費でも間に合うかと思えます。御協力をお願いいたします。

## スズメ対策工事



体育館に住みついているスズメ対策で体育館屋根の工事をしていただきました。ほとんどのスズメがいなくなり、静かな体育館になりました。フンの害もなくなりました。

## イモの収穫



11月14日(土)に2年生農業体験でイモほりを行いました。昨年度よりちょっと小ぶりでしたがたくさんのイモを収穫することができました。出荷の規格に合わないイモについては2年生が持ち帰っていますので、各家庭で試食をしてみてください。さあ、今年はいくらの収益金が出るのでしょうか。たのしみです。

## 進路学習



11月14日(土)に進路学習として大学生や社会人を5名呼びしてパネルディスカッション方式で講話をしていただきました。この5名は開

間中学校を卒業した生徒と3年部職員のかつての教え子でした。生徒たちは「高校は勉強が難しいですか?」「どうして、その高校に行こうと思ったのですか?」などの質問に丁寧に答えている先輩の話を真剣に聞いていました。「高校は大変なこともあるけれど楽しいということがわかって楽しみになった。」「中学生の時にやってきた勉強方法など、この学習でしか聞くことができない貴重なお話を聞かせてもらえたのでありがたかった。」などの感想を述べていました。会が終わった後は、唐船峡でそうめんを食べながら昔話に花を咲かせていました。いつかは、今回話を聞いた生徒の中から先輩先生として招待状が来る生徒がいるかもしれませんね。